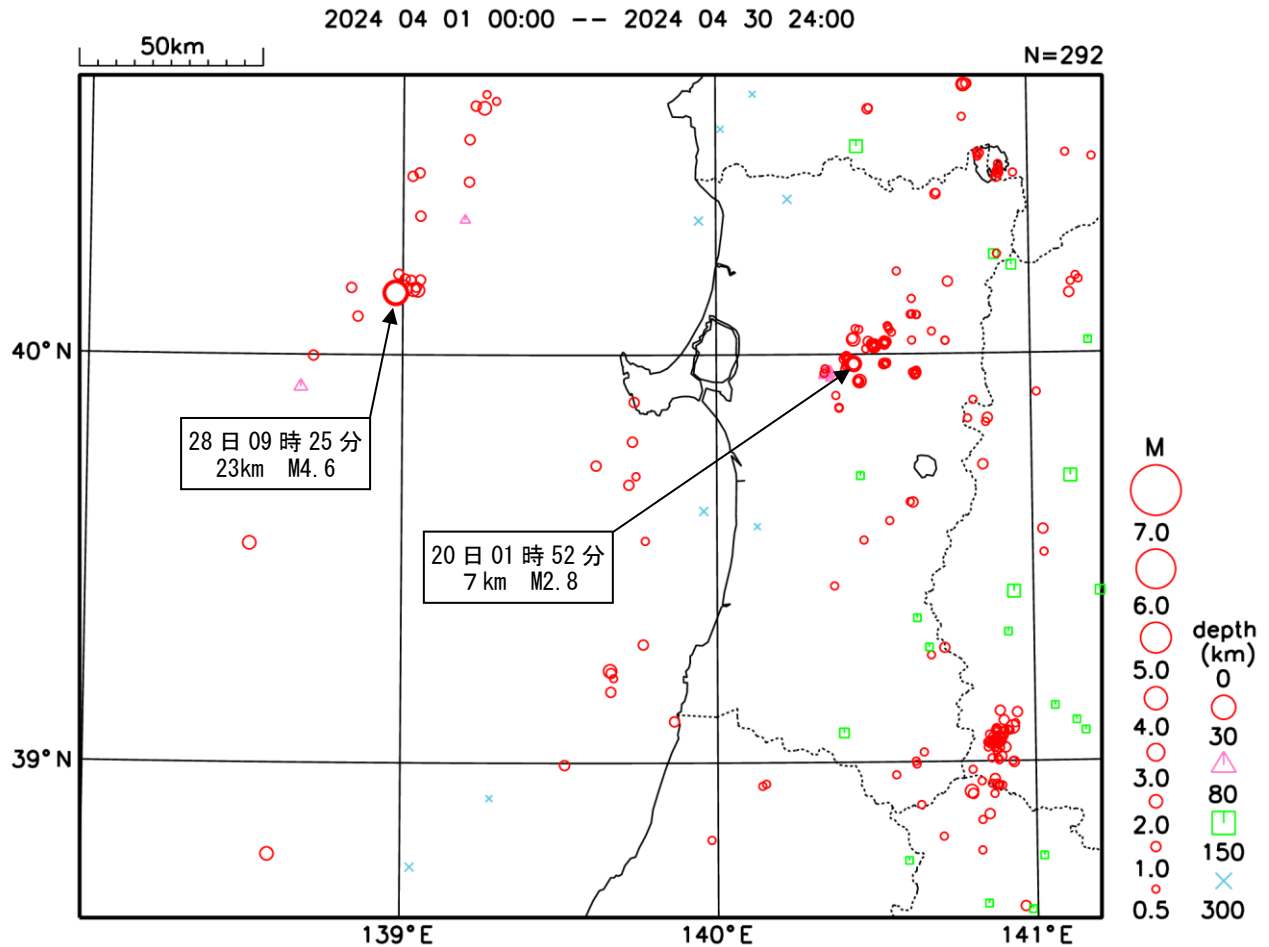


秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2024 年 4 月

【震央分布図】



〈 4 月の地震概況 〉

今期間、秋田県内で震度1以上を観測した地震は6回（3月：2回）で、図の範囲内を震源とする地震が2回、図の範囲外を震源とする地震は4回であった。

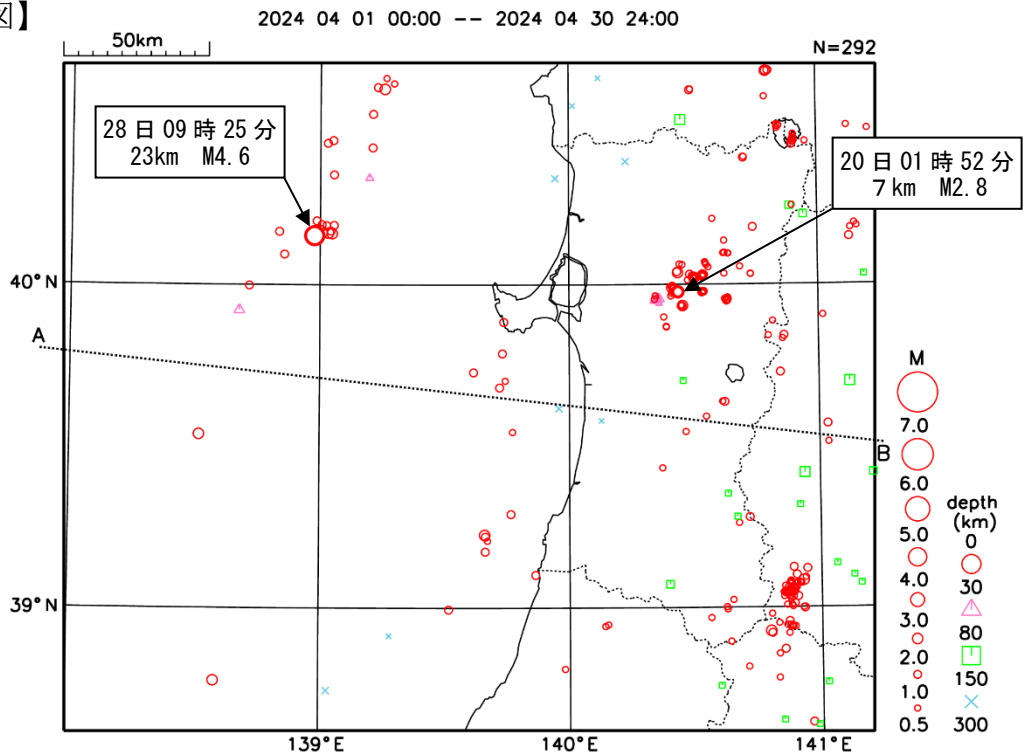
2日04時24分に岩手県沿岸北部（図の範囲外）の深さ71kmでM6.0の地震が発生し、青森県と岩手県で震度5弱を観測したほか、北海道地方から中部地方の一部にかけて震度4～1を観測した。県内では、秋田市や大館市、仙北市などで震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

4日12時16分に福島県沖（図の範囲外）の深さ44kmでM6.3の地震が発生し、岩手県や宮城県、福島県で震度4を観測したほか、北海道地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。県内では、井川町や横手市、大仙市で震度3を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

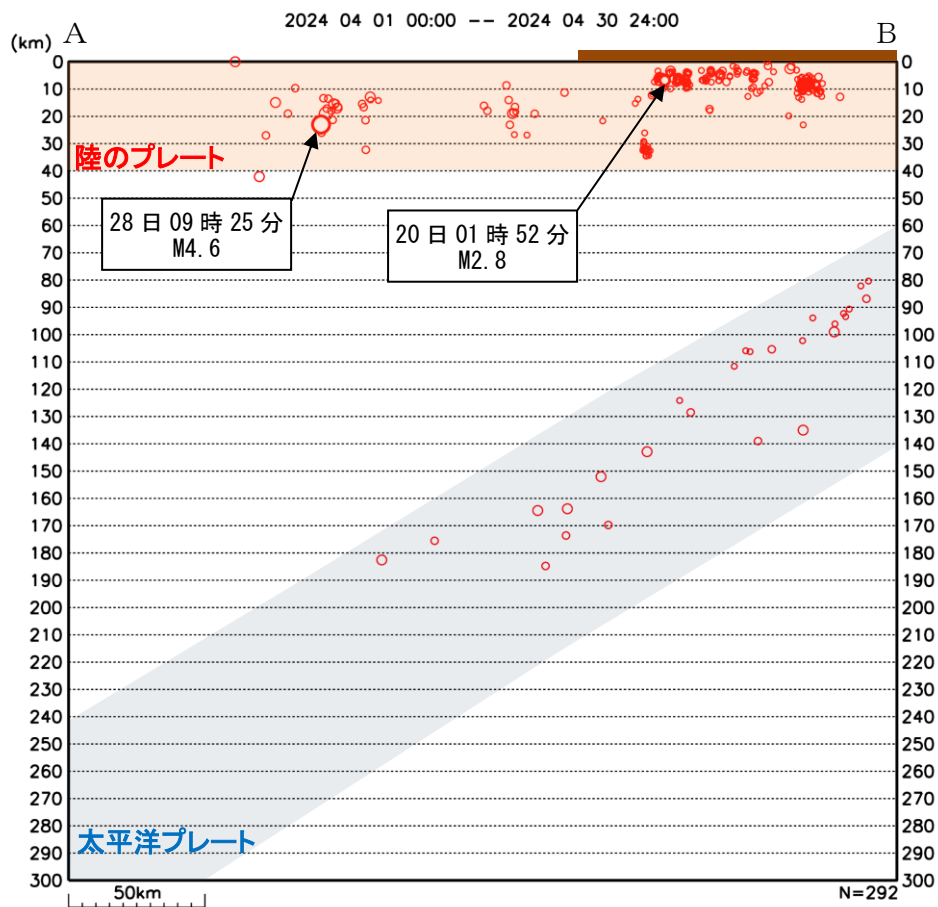
20日01時52分に秋田県内陸北部の深さ7kmでM2.8の地震が発生し、北秋田市で震度1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。今回の地震の震源付近では、1月10日と1月14日に最大震度3の地震が発生するなどまとまった地震活動がみられており、今月も活動は継続している。

28日09時25分に秋田県沖の深さ23kmでM4.6の地震が発生し、青森県と秋田県で震度2を観測した。県内では、能代市や三種町、鹿角市で震度2を観測した。この地震は昭和58年（1983年）日本海中部地震の余震域内に位置しており、地殻内で発生した。

【震央分布図】



【断面図】（震央分布図内の直線A－Bを断面として投影した震源の深さの分布）



- ※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。
 - ※ 陸地は陸地の位置を示している。
 - ※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。
- なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2024年04月01日～2024年04月30日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2024年04月02日04時24分	岩手県沿岸北部	40° 08.0' N	141° 42.7' E	71km	M6.0
秋田県	震度 3 : 井川町北川尻＊ 三種町森岳＊ 秋田市雄和女米木 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市鳥海町伏見＊ 大館市桜町＊ 鹿角市花輪＊ 小坂町小坂砂森＊ 北秋田市新田目＊ 横手市雄物川町今宿 横手市中央町＊ 横手市大雄＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 羽後町西馬音内＊ 秋田美郷町六郷東根 大仙市刈和野＊ 大仙市太田町太田＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市高梨＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊				
	震度 2 : 能代市緑町 能代市常盤山谷 能代市追分町＊ 能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊ 男鹿市船川＊ 男鹿市角間崎＊ 藤里町藤琴＊ 五城目町西磯ノ目 八郎潟町大道＊ 潟上市昭和大久保＊ 潟上市飯田川下虻川＊ 潟上市天王＊ 三種町鶴川＊ 秋田市山王 秋田市八橋運動公園＊ 秋田市河辺和田＊ 由利本荘市石脇 由利本荘市桜小路＊ 由利本荘市岩城内道川＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市東由利老方＊ 由利本荘市矢島町矢島町＊ 由利本荘市岩谷町＊ 由利本荘市前郷＊ にかほ市平沢＊ にかほ市金浦＊ にかほ市象潟町浜ノ田＊ 大館市比内町味噌内 大館市比内町扇田＊ 大館市早口＊ 上小阿仁村小沢田＊ 北秋田市花園町 北秋田市阿仁水無＊ 北秋田市米内沢＊ 横手市安田柳堤地内＊ 横手市増田町増田＊ 横手市大森町＊ 横手市山内土洳＊ 横手市十文字町＊ 湯沢市沖鶴 湯沢市寺沢＊ 湯沢市川連町＊ 湯沢市佐竹町＊ 湯沢市横堀＊ 湯沢市皆瀬＊ 東成瀬村椿川＊ 東成瀬村田子内＊ 秋田美郷町土崎＊ 大仙市協和境唐松岳＊ 大仙市北長野＊ 大仙市南外＊ 大仙市神宮寺＊ 仙北市角館町中菅沢 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市田沢湖田沢＊ 仙北市西木町上荒井＊				
	震度 1 : 男鹿市男鹿中 大潟村中央＊ 三種町ことおか中央公園＊ 三種町鹿渡＊ 八峰町峰浜目名潟＊				
2024年04月04日12時16分	福島県沖	37° 43.8' N	141° 51.7' E	44km	M6.3
2024年04月04日12時18分	福島県沖	37° 44.2' N	141° 51.9' E	40km	M4.0
秋田県	震度 3 : 井川町北川尻＊ 横手市大雄＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市高梨＊				
	震度 2 : 能代市緑町 能代市常盤山谷 能代市追分町＊ 能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊ 藤里町藤琴＊ 五城目町西磯ノ目 八郎潟町大道＊ 潟上市昭和大久保＊ 潟上市天王＊ 三種町鶴川＊ 三種町鹿渡＊ 三種町森岳＊ 秋田市山王 秋田市雄和女米木 秋田市八橋運動公園＊ 秋田市河辺和田＊ 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市桜小路＊ 由利本荘市鳥海町伏見＊ 由利本荘市岩城内道川＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市東由利老方＊ 由利本荘市矢島町矢島町＊ 由利本荘市岩谷町＊ 由利本荘市前郷＊ にかほ市平沢＊ 大館市桜町＊ 大館市比内町扇田＊ 鹿角市花輪＊ 上小阿仁村小沢田＊ 北秋田市花園町 北秋田市阿仁水無＊ 北秋田市新田目＊ 横手市雄物川町今宿 横手市中央町＊ 横手市増田町増田＊ 横手市大森町＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 横手市十文字町＊ 湯沢市沖鶴 湯沢市川連町＊ 羽後町西馬音内＊ 東成瀬村椿川＊ 東成瀬村田子内＊ 秋田美郷町六郷東根 秋田美郷町土崎＊ 大仙市協和境唐松岳＊ 大仙市北長野＊ 大仙市南外＊ 大仙市太田町太田＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市神宮寺＊ 仙北市角館町中菅沢 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊ 仙北市田沢湖田沢＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊ 仙北市西木町上荒井＊				
	震度 1 : 男鹿市男鹿中 男鹿市船川＊ 男鹿市角間崎＊ 大潟村中央＊ 潟上市飯田川下虻川＊ 三種町ことおか中央公園＊ 八峰町峰浜目名潟＊ 由利本荘市石脇 にかほ市金浦＊ にかほ市象潟町浜ノ田＊ 大館市比内町味噌内 大館市早口＊ 小坂町小坂砂森＊ 北秋田市米内沢＊ 横手市安田柳堤地内＊ 横手市山内土洳＊ 湯沢市寺沢＊ 湯沢市佐竹町＊ 湯沢市横堀＊ 湯沢市皆瀬＊				
2024年04月06日09時12分	青森県東方沖	40° 52.1' N	143° 23.9' E	17km	M5.5
秋田県	震度 1 : 大館市桜町＊ 北秋田市花園町 北秋田市新田目＊				
2024年04月09日06時13分	岩手県沿岸北部	40° 07.7' N	141° 41.2' E	76km	M4.1
秋田県	震度 1 : 大仙市高梨＊				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2024年04月20日01時52分	秋田県内陸北部	39° 58.5' N	140° 26.2' E	7km	M2.8
秋田県	震度 1：北秋田市阿仁水無＊				
2024年04月28日09時25分	秋田県沖	40° 09.1' N	138° 58.6' E	23km	M4.6
秋田県	震度 2：能代市緑町 三種町森岳＊ 鹿角市花輪＊				
	震度 1：能代市常盤山谷 能代市追分町＊ 能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊				
	男鹿市角間崎＊ 藤里町藤琴＊ 八郎潟町大道＊ 井川町北川尻＊ 三種町鶴川＊				
	八峰町八森木戸の沢＊ 八峰町峰浜目名潟＊ 秋田市八橋運動公園＊ にかほ市金浦＊				
	にかほ市象潟町浜ノ田＊ 大館市桜町＊ 大館市早口＊ 北秋田市花園町				
	北秋田市新田目＊				

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。
複数の震源要素を併記しているものは、ほぼ同時刻に発生した地震のため震度の分離ができないことを示す。
各地の震度は秋田県のみを示し、＊は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

5月26日は「県民防災の日」です

防災メモ

～「昭和 58 年(1983 年)日本海中部地震」を決して忘れない～

今年の5月26日で「昭和 58 年(1983 年)日本海中部地震」の発生から 41 年になります。秋田県に甚大な被害をもたらしたこの災害を知ることは防災上大切なことです。

秋田県は日本海中部地震の記憶や教訓を風化させないために、秋田県では5月26日を「県民防災の日」と定めています。

毎年5月26日の前後には県内各地で防災訓練が実施されます。最寄りの地域で行われる防災訓練に積極的に参加し、時間とともに風化してしまいがちな防災意識を再び高め、地震・津波から身を守るための行動や備えを再確認しましょう。

【日本海中部地震の概要】

1983 年(昭和 58 年)5月26日11時59分、秋田県沖でマグニチュード 7.7 の大地震が発生し、秋田市などで震度5を観測しました。地震発生から8分後の12時07分には青森県の深浦に、12時08分には秋田県の男鹿に津波の第1波が到達しました。津波は日本海沿岸を中心に観測され、気象庁の現地調査では、青森県から男鹿半島にかけて5～6m、北海道奥尻島では3～4m、佐渡、能登半島、隠岐では2～3mに達しました。

この地震・津波により、県内では死者 83 名、負傷者 265 名、住家全半壊 3,764 棟など大きな被害が発生しました。

被害の特徴として津波による被害が大きく、死者のうち 79 名は津波によるものでした(被害状況は、秋田県災害年表による)。

【日本海中部地震についてのホームページ】

秋田地方気象台では、昨年、日本海中部地震から40年の節目にあわせて、日本海中部地震のホームページをリニューアルしました。地震・津波被害の特徴などの記載を追加し、被害状況の写真や動画等も新たに掲載しています。過去の災害を振り返り、地震・津波への備えを改めて確認していただくために、ご活用ください。

秋田地方気象台 日本海中部地震 https://www.data.jma.go.jp/akita/data/saigai/saigai_tyubu.html



漁船被害〔能代港〕

地震から身を守るために・・・あわてず、まず身の安全を確保する！

- ・ 地震発生直後は、頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する
- ・ あわてて外に飛び出さない
- ・ 揺れている最中にあわてて火を消そうとせず、揺れが落ち着いてから火の始末をする
- ・ 自動販売機やブロック塀の倒壊、看板や割れた窓ガラスの落下に注意する
- ・ 日頃から家具等の転倒・移動防止、ガラスの飛散防止対策をする

津波から身を守るために・・・海辺から離れ、より高い安全な場所を目指して避難する！

- ・ 海岸で強い揺れを感じた時、または弱い揺れでも長い時間揺れを感じた時は、大津波警報、津波警報等の発表を待たずにすぐ避難。また、津波フラッグを見た時もすぐに避難する
- ・ 揺れを感じなくても、大津波警報、津波警報等を見聞きした時は、すぐに避難する
- ・ 避難は、「より遠くへ」よりも「より高い場所」を目指して逃げる
- ・ 津波は、川を遡ってくるので川からも離れる
- ・ 津波は繰り返し襲ってくるので、大津波警報、津波警報等が解除されるまで海岸や川に近づかない

地震・津波の防災リーフレットや、津波防災啓発ビデオは以下のURL（気象庁HP）から入手できます。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/eq/index.html>